

2012年度

事業計画書

2012年 4月 1日から

2013年 3月31日まで

公益財団法人 神林留学生奨学会

1. 基本方針

本年度は次の4点を軸に事業計画を策定した。

- ① 新公益財団法人移行後初年度に当たるので、法令に則り、円滑な運営を実施する。
- ② 奨学金支給および研究助成事業を安定的に運営する。
- ③ 業務のシステム化を図り、効率的に正確に業務を遂行する。
- ④ 情報公開の仕組みを整備する。

2. 事業別対応

(1) 外国人留学生に対する奨学金支給事業

- ・ 奨学生としての採用は、14名を予定。月額12万円、総額2,016万円
- ・ 大学院博士課程又は修士課程在学中の継続希望者8名、新規応募者6名を予定

(2) 活動、研究への助成事業

- ・ 対象件数4件程度、予算400万円を予定

(3) 奨学生に対する奨学支援事業

No.	支援項目	時期	内容	予算(概算)
1	奨学生・助成者採用式	2012年5月	今年度奨学生、助成者に対する認定書授与	20万円
2	夏季研修旅行	2012年8月	日本国内研修旅行(一泊二日)	150万円
3	小論文提出	2012年9月	学業・研究状況及び生活状況の把握	10万円
4	進級・進学予定調査	2012年11月	進級・進学希望者への指導のための調査	—
5	年末交流会	2012年12月	奨学生、助成者、OB、役員等との交流会	20万円
6	卒業報告会・送別会	2013年3月	1年間の学業・研究報告及び送別会	15万円
7	研修会	随時	絵画展、音楽会、舞踊の鑑賞により、アジアの文化芸術を学ぶ	15万円
8	生活指導	随時	面談、メール、電話等で生活指導・助言を行う。	10万円
合計				240万円

(4) 新公益財団の運営

- ① 所管庁への報告、提出書類の時期、内容、フォーム等の規定を整備
- ② 定款、規程に則った運営を実施
- ③ マニュアル化、教育

(5) 業務のシステム化

- ① 業務システム構築
- ② コンピュータの導入
- ③ 会計ソフトの導入
- ④ マニュアル化、教育

(6) 情報公開の仕組みの整備

- ① 閲覧対象書類の備え置き（紙又は電磁的記録）
- ② 閲覧申請への対応（申請書、受付体制等）
- ③ ホームページの整備
- ④ マニュアル化、教育

(7) 理事会、評議員会等の開催

No.	会議名	開催時期	出席者	主な承認事項	備考
1	通常理事会	2012年 4月下旬	理事 監事	決算 奨学生・助成者 評議員会開催日	
2	臨時理事会	2013年 3月下旬	理事 監事	予算 評議員会開催日 年間会議予定	
3	定時評議員会	2012年 4月下旬	理事長 評議員 監事	決算 奨学生・助成者	
4	臨時評議員会	2013年 3月下旬	理事長 評議員 監事	予算	
5	選考・審査委員会	2012年 4月下旬	委員	奨学生・助成者推薦	